

添削問題解答解説

過去形 (be 動詞) / 過去進行形

1 問題

指示に従って、次の問いに答えなさい。

(配点 28)

(1)~(2) 日本語の意味を正しく表している英文をア~ウから選び、記号で答えなさい。

(1) クミとケンが昨日、どこで勉強していましたか。(5点)

ア Where did Kumi and Ken studying yesterday?

イ Where was Kumi and Ken studying yesterday?

ウ Where were Kumi and Ken studying yesterday?

(2) わたしはその時、テニスをしていませんでした。(5点)

ア I was not playing tennis then.

イ I am not playing tennis then.

ウ I playing tennis then.

(3)~(5) 日本語の意味を表すように、空所に最も適当な語を入れなさい。

(3) 彼女は以前、料理があまり上手ではありませんでした。

She (①) (②) a very good cook before. (6点)

(4) 彼らはそこにもいませんでした。

They (①) (②) (③), either. (6点)

(5) テッド、わたしたちはきみのことを話していたわけではありません。

We (①) (②) about you, Ted. (6点)

解答

(1) ウ

(2) ア

(3) ① was

② not

(4) ① were

② not

③ there

(5) ① weren't

② talking

解説

(1) whereのあとの文の形に注意しましょう。「勉強していましたか」という内容は、過去進行形の疑問文で表すことができます。過去進行形の疑問文は、〈be動詞の過去形 + 主語 + 動詞の…ing形〉という形で表しますから、アはまちがいです。ここでは主語がKumiとKenで複数ですから、be動詞はwereを用います。したがって、ウが正解となります。

(2) 「その時テニスをしていなかった」は、過去進行形の否

定文で表します。〈be 動詞の過去形 + not + 動詞の…ing形〉という形で表しますからアが正解です。

表現
してみよう!
Expressions

in those days

当時

Few people had TV **in those days**.

(その当時はテレビを持っている人はほとんどいませんでした。)

People drew water from a well **in those days**.

(その当時、人々は井戸から水をくんでいました。)

- (3) 「彼女は料理が上手だ。」は、「彼女はよい料理人だ。」と考え、She is a good cook. と表すことができます。これを応用して、「あまりよい料理人でない。」と表現したい時は、She is not a very good cook. とします。日本語は、before (以前) という過去のことについて述べているので、be 動詞を過去形にして was とします。
- (4) 「～はそこにいなかった」は、be 動詞を「いる」という意味で用いて～ was [were] not there という形で表現できます。ここは主語が they なので①には were が入ります。either は、否定文の最後に置かれた場合、「～もまた (…ない)」という意味です。
- (5) 「話していたのではない」は過去進行形の否定文で表現できますね。talk about ～で「～について話す」という意味です。過去進行形の否定文ですから、〈主語 + be 動詞の過去形 + not + 動詞の…ing形〉という形にします。主語が We ですから、were not となり、この場合は空所が2つしかありませんから、weren't という形にしなければなりません。

 辞書で調べよう

● too/either

肯定文で「～もまた」は too で表す。

Yoko was absent from school yesterday, too.
(ヨウコもまた、昨日学校を休みました。)

2

問題

次の英文を読んで、下の問いに答えなさい。

(配点 22)

- 1 Mike came home from school at three thirty. His mother was ① (make) a
 cake. Mike likes cakes. Then, Mike went into the next room. His sister was
 reading a book there. The book was about Australia. She was (②)
 pictures of koala bears* in the book. They ③ (be) so cute. She likes
 5 Australia very much. Mike said to his sister, “I have a lot of homework today.
 Do you have any?” Mike’s sister answered, “No, I don’t have any today. So
 I’m reading a book about Australia.” Then Mike’s mother said, “[④]”
 So Mike and his sister went to the kitchen. They ate cakes and drank milk.
 When they were eating cakes, Mike’s mother said to Mike and his sister,
 10 “Dinner is almost ready*. Please prepare* the table.”

(注) koala bears = コアラ ready = 準備ができた prepare = 準備する

- (1) カッコ①, ③内の動詞を適当な形に変えなさい。 (6点)
- (2) 空所②に入れるのに最も適当なものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。
 (3点)
 ア looking at イ looking ウ looks エ looked at
- (3) 空所④に入れるのに最も適したものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。
 (4点)
 ア Go to bed soon.
 イ Do your homework in your room.
 ウ Come and have some cake.
 エ Don’t go to the kitchen.
- (4) 次の各質問に対する答えとして最も適当なものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。 (9点)
- (i) What time did Mike come home from school?

ア At three. イ At three thirty. ウ At four.

エ At four thirty.

(ii) What was Mike's sister doing?

ア She was doing her homework.

イ She was helping her mother.

ウ She was reading a book about Australia.

エ She was talking with her father.

(iii) Who made the cake?

ア Mike did.

イ Mike's mother did.

ウ Mike's sister did.

エ No one did.

解答

- (1) ① making ③ were (2) ア (3) ウ
(4) (i) イ (ii) ウ (iii) イ

解説

(1)① カッコ①の前にbe動詞の過去形があることから、過去進行形の文であることがわかります。したがって、makeを…ing形にして、makingとします。

③ カッコ③のbe動詞の主語はTheyと、複数形になっています。これは前の文のkoala bears (コアラ) を受けています。また、時制については、この文は一貫して過去の文になっているので、ここも過去形にするのが自然です。主語が複数の場合のbe動詞はwereですね。

(2) 空所②の前にwasがありますから、この文は過去進行形の文であることがわかります。文全体の意味が、「彼女は本にのっているコアラの写真を見ていました。」となるように適語を補います。…ing形なのはアカイですが、「～を見る」という場合、前置詞atを伴い、look at ～とします。したがって、アのlooking atが正解となります。

(3) まず、それぞれの選択肢の意味を考えてみましょう。

ア「すぐ、寝なさい。」イ「部屋で宿題をきなさい。」
ウ「ケーキを食べにいらっしやい。」エ「台所へ行って

整理しよう

動詞の語尾がeの場合、eをとって-ingを付ける。

make - making
take - taking
use - using

注意しよう

koalaの発音は[kouá:lə]
アクセントに注意。

はだめよ。」④の直後の文を見ると, So Mike and his sister went to the kitchen. (それで, マイクとお姉さんは台所に行きました。) となっていることから, ウの「ケーキを食べにいらっしやい。」が最適です。アやイの選択肢では, そのあとに「台所」という場所についての文が続くので不自然な文のつながりになります。エでは, 「台所へ行ってはだめよ。」とお母さんに言われたあとに台所に入っていったことになり, 意味が通じません。

(4)(i) What time did Mike come home from school?

は, 「マイクは何時に学校から帰って来ましたか。」という意味です。本文1行目に, Mike came home from school at three thirty. とありますから, イが正解です。「～時に」はat ～ で表すことも覚えておきましょう。

(ii) What was Mike's sister doing? は, 「マイクのお姉さんは何をしていましたか。」という意味です。2～3

行目に, His sister was reading a book there. The book was about Australia. とありますから, お姉さんは, オーストラリアについての本を読んでいたことがわかります。正解はウです。

(iii) Who made the cake? は, 「だれがケーキを作りましたか。」という意味です。1～2行目に His mother

was making a cake. とありますから, お母さんが作ったのですね。正解はイです。

注意

Caution!

疑問詞をともなう過去形の疑問文は, 〈疑問詞 + did + 主語 + 動詞の原形～?〉の語順になるが, 主語についてたずねる疑問文では, 〈疑問詞 + 動詞の過去形～?〉となるので注意。

“Where did you see Mary?” “I saw her at the supermarket.”

「どこでメアリーを見かけましたか。」「スーパーマーケットです。」

“Who saw Mary?” “Tony did.”

「だれがメアリーを見かけましたか。」「トニーです。」

全訳

マイクは3時30分に学校から帰ってきました。お母さんがケーキを作っていました。ケーキはマイクの好物です。それから、マイクは隣の部屋に入ってきました。お姉さんが部屋で本を読んでいた。オーストラリアについての本でした。お姉さんは本にのっているコアラの写真を見ていました。コアラの写真はとてもかわいかったです。お姉さんは、オーストラリアが大好きなのです。マイクはお姉さんに言いました。「ぼく今日は宿題がたくさんあるんだ。お姉さんは宿題あるの?」お姉さんは言いました。「今日はないわ。だからオーストラリアについての本を読んでいるの。」 そのとき、「ケーキを食べにいらっしやい。」と、お母さんが言いました。それで、マイクとお姉さんは台所へ行きました。2人はケーキを食べ、牛乳を飲みました。ケーキを食べていると、お母さんがマイクとお姉さんに言いました。「夕食がもうできるから、食卓の準備をしてちょうだい。」

- 6行目 Do you have any? anyのあとにhomeworkが省略されている。
- 10行目 be almost ready = もうすぐができる